

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
1	情報公開・個人情報保護事務	総務課	B	現状維持	
2	電子申請等共同受付システム構築事業	総務課	B	現状維持	
3	入札改革推進事業	契約検査室	B	現状維持	
4	職員人財育成研修事業	人事課	B	現状維持	
5	組織・機構の簡素合理化事業	人事課	B	現状維持	
6	市税徴収率向上対策事業	税務課	B	要改善	現年の滞納について、当年度内で完納となるような取り組みを進める。具体的には、税務調査により納付能力を把握し、催告書等の送付。なお納付の得られない者に対して滞納処分の実施により、未済額の回収に努める。
7	広報なると・テレビ広報充実事業	秘書広報課	B	現状維持	
8	電子自治体情報化戦略推進事業	情報化推進室	A	現状維持	
9	旧鳥居記念博物館改修事業	戦略企画課	B	現状維持	
10	公共交通対策事業	戦略企画課	B	要改善	乗客調査を行い、利用客の実態把握に努め、路線見直しを行う。H28年度からの地域バス運行事業者の選定をプロポーザル方式で行う。 新たな公共交通を検討する。
11	「笑顔うずまくまちに！」なるとワールドカフェ開催事業	戦略企画課	B	要改善	事業開始時などの、ざっくばらんにアイデア出しをする場において、今後もこの手法を活用していく。
12	行政評価推進事業	戦略企画課	B	要改善	行政評価の様式の変更を行い、事業の改善につながるよう検討する。

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
13	「ふるさと納税寄附金」等推進事業	戦略企画課	B	拡充	昨年度大学生が選定した37品目にグレードアップし、また9月からはさらに記念品の品目を増やしていく。 また、9月からクレジット決済を導入し、さらなる寄附金額の増加と、事務の効率化を目指す。
14	スーパー改革プラン推進事業	財政課	A	現状維持	
15	予算編成過程公開事業	財政課	A	現状維持	
16	地震等災害対策普及啓発事業	危機管理課	B	拡充	従来の出前講座や情報発信等の啓発活動に加え、各地域の実情に即した災害への対応や市が進めている防災対策について説明し、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を引き続き実施する。
17	自主防災活動促進事業	危機管理課	B	現状維持	
18	デジタル防災行政無線施設整備事業	危機管理課	A		
19	災害用備蓄事業	危機管理課	B	拡充	予算の確保に努め、従前より備蓄を行ってきた市災害対策本部13支部に加え、災害時には児童や生徒だけでなく、地域住民の避難所になる小・中学校に、今後は重点的に備蓄を行う。
20	ハザードマップ見直し事業	危機管理課	A	拡充	「土砂災害・洪水ハザードマップ」のカラーユニバーサルデザイン検証合格及び印刷・配布。 「ため池ハザードマップ(H27年度分6池)」の作成・公表。(3ヶ年に分けて作成予定。)
21	避難困難地域対策事業	危機管理課	A	現状維持	
22	消費者相談窓口充実事業	市民協働推進課	B	現状維持	
23	市民協働のまちづくり推進事業	市民協働推進課	B	現状維持	
24	自治振興会連携促進事業	市民協働推進課	B	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
25	コミュニティ助成事業	市民協働推進課	A	現状維持	
26	国際・国内交流推進事業	文化交流推進課 観光振興課	A	要改善	第21回鳴門市姉妹都市親善使節団を派遣し、リユーネブルク市民と現地で交流を深める。団員の中には、12人の中高生が含まれ、現地でホームステイ・学校訪問を行い、交流を深める。青少年の使節団参加はH25に続いて2回目で、派遣人数を前回の8人から12人に拡充した。
27	文化振興事業	文化交流推進課	B	現状維持	
28	「第九」アジア初演ブランド化推進事業	「第九」ブランド化推進室	A	拡充	アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト実施計画策定。「なると第九」アウトリーチ事業、看板設置事業、ドイツ館企画展示事業、パンフレットリニューアル事業の実施。
29	環境学習推進事業	環境政策課	B	現状維持	
30	エコオフィスなると推進事業	環境政策課	B	要改善	第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画の最終年度となるため、今までの取り組み成果等の検証を行い、第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画の策定を行う。
31	再生可能エネルギー導入推進事業	環境政策課	B	拡充	再生可能エネルギー導入促進に係る本市の基本的な方針を立てると共に、市域において導入に適している区域を示した地図の作成等に取り組む。
32	水域環境改善・浄化対策事業	環境政策課	C	要改善	市内各所における水質調査を実施すると共に、継続して地域団体等にEM培養装置の設置を働きかける。また、市民団体等と共に新池川の水辺環境改善事業に取り組む。生活排水等による水質汚濁への対応について、関係部署と連携し啓発活動を行う。
33	旧ごみ焼却施設解体撤去及び跡地利用推進事業	クリーンセンター管理課	B	現状維持	
34	ごみ減量対策事業	クリーンセンター廃棄物対策課	C	要改善	現事業を推進するとともに、啓発活動を強化する。
35	資源ごみ対策事業	クリーンセンター廃棄物対策課	B	現状維持	
36	不法投棄監視市民パトロール支援事業	クリーンセンター廃棄物対策課	B	要改善	パトロール隊未結成地区において、自治振興会の協力を得て新規結成に向けた働きかけを行う。 既存のパトロール隊に対しては、関係機関との連絡調整や資材の提供などを積極的に行うことにより活動を支援していく。

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
37	健康なると21推進事業	健康政策課	B	現状維持	
38	食生活改善事業	健康政策課	A	現状維持	
39	自殺予防対策事業	健康政策課	B	現状維持	
40	がん検診事業	健康政策課	B	現状維持	
41	母子保健事業(妊婦一般健康診査事業)	健康政策課	B	現状維持	
42	子どもの発達支援事業	健康政策課	B	要改善	相談利用者を拡大するために対象児に1年間の予定表を送付した。母子保健事業の全体の枠組みの中で発達支援事業の在り方を検討し、見直していくことが必要と考える。
43	妊婦歯科健診事業	健康政策課	B	拡充	受診しやすい体制を整備するために、徳島県歯科医師会と契約を締結し、鳴門市外の医療機関でも受診が可能な体制を構築する。また、受診勧奨を積極的に行う観点から、標準的な受診時期(16週から23週まで)に個別通知を実施する。 周知啓発のために産婦人科医会の協力を仰ぎ、病院でのポスター掲示等を実施する。 平成27年度には、妊婦歯科健診対象者であった母が、1歳6か月健診対象となるため、アンケート調査を実施し、アンケート結果の分析において徳島大学歯学部からの支援を受ける。
44	救急医療対策事業	健康政策課	B	現状維持	
45	地域医療を考えるための医療連携強化事業	健康政策課	B	現状維持	
46	国民健康保険料収納対策事業	保険課	B	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
47	特定健診・特定保健指導事業	保険課	C	要改善	特定健診の必要性や未受診理由特性に応じた内容を記載したリーフレットの作成など受診意欲の高揚につながるような勧奨を行うとともに、医療機関等の協力を得ながら、巡回健診バスの実施拡大等により特定健診を受診しやすい環境を整えていく。
48	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	長寿介護課	B		
49	老人クラブ活性化促進事業	長寿介護課	B	要改善	①クラブ活動支援を、介護予防普及啓発事業とマッチングさせることにより魅力ある健康づくり・生きがいづくり活動へとしていく。 ②若手委員会と連携により介護予防リーダーの活用方法を検討し、前期高齢者の会員拡大を図っていく。 ③平成28年度から開始される介護予防・日常生活支援総合事業において、サービス提供主体として介護予防リーダーを中心とする老人クラブの活用を検討する。
50	高齢者無料バス優待事業	長寿介護課	A	現状維持	
51	地域支援事業(介護予防事業)	長寿介護課	B	拡充	新総合事業の開始に向けて、現在のサービス及び実施事業の分析・見直しを行うとともに、サービス提供状況の把握、適切な実施方法、単価の設定に向け新たなサービスのモデル実施を行うなど、準備作業を進めていく。
52	地域支援事業(包括的支援事業及び任意事業)	長寿介護課	B	拡充	現在の5ヶ所の地域包括支援センターに加え、市内全域を所管する基幹型地域包括支援センターを新たに設置し、相談体制の強化、ネットワークづくりを推進する。 設置した基幹型地域包括支援センターに認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の方への早期対応・支援の体制を整える。
53	災害時要援護者避難支援事業	長寿介護課 社会福祉課	B	要改善	要援護者登録、個別支援計画の作成・更新等を継続実施しながら、地域支援団体と連携し、地域での個別支援計画の活用方法の検討時に可能な支援を行っていく。関係課と平常時における避難訓練等での活用に向け、関係課と共通認識を図りながら各課において役割分担を行っていく。 また、内部作業として、計画作成数の把握を適切に行えるよう、管理方法の検討を行う。 地域全体の福祉課題でもあるため、市と市社会福祉協議会との間で取り組もうとしている「地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定過程の中でも、地域住民を交えた中で、災害時等に可能な範囲で住民同士が助け合いを行える方策等について議論していく。
54	人権啓発推進事業	人権推進課	B	拡充	人権セミナーとして、人権問題を2回(うち同和問題を1回)、男女共同参画を2回の計4回実施する。健康政策課や子どもいきいき課と連携して、引き続き、子育て世代、学生など若年層にも人権啓発する。新たに、地元のスポーツクラブ(徳島インディゴソックスなど)と連携し、同チームの選手とふれあいながら、運動を取り入れ、助けあいや仲間を想うことの大切さを感じるふれあい人権スポーツ教室を開催し、児童・青年期からの若年層への人権啓発に努める。
55	女性子ども支援事業	人権推進課	B	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
56	人権文化祭開催事業	人権福祉センター	B	要改善	戦後70周年を迎えると同時に戦争は最大の人権侵害でもあることから、戦争の悲惨さを伝えるために、人権文化祭と同時に終戦70周年記念パネル展を開催するとともに、移動展を拡充し来場者の増加を図る。 平成26年度の人権文化祭での参加者の感想やアンケート結果などを踏まえ、人権文化祭開催日時の延長や記念講演会を金曜日に実施するなど来場者数の増加を図る。 また、新たな社会福祉法人や福祉に係わるNPO法人に出品を依頼し、作品数の増加を検討する。
57	地域生活支援事業	社会福祉課	A	現状維持	
58	障害福祉計画策定事業	社会福祉課	A		
59	心身障害者等無料バス優待事業	社会福祉課	A	現状維持	
60	子どものまち推進事業	子どもいきいき課	B	現状維持	
61	子ども・子育て支援事業計画策定事業	子どもいきいき課	A		
62	放課後児童健全育成事業	子どもいきいき課	A	拡充	安心・安全な事業実施環境及び全学年児童の受入可能体制を整えるために、施設改修等について小学校・教育委員会・運営委員会との協議を進める。
63	地域子育て支援拠点事業(ひろば型)	子どもいきいき課	A	拡充	平成27年度から妊婦を対象に、赤ちゃん人形を使って、おしめ交換の体験や手作りおもちゃの製作、絵本の読み聞かせ等を行うことで、マタニティブルーの予防をし、出産・育児の漠然とした不安感を軽減することを目的に、生まれる前からの子育て支援「にこにこマタニティー」を始める。「おめでとう赤ちゃん訪問事業」「にこにこ広場」「にこにこマタニティー」と鳴門市における子育て支援が妊娠・出産・育児とすべて繋がることになる。
64	ブックスタート事業	子どもいきいき課	B	現状維持	
65	子育て支援体制整備事業(保育所等巡回相談事業)	子どもいきいき課	B	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
66	次世代育成支援対策施設整備事業	子どもいきいき課	A	現状維持	
67	ファミリーサポートセンター事業	子どもいきいき課	B	現状維持	
68	子育て世代支援事業(保育所保育料の軽減)	子どもいきいき課	A	拡充	継続して子育て世帯の負担軽減について検討を行う。多子世帯(第3子以降)の保育料軽減について、徳島県が平成27年度に新たな補助事業を開始することから、市としても前向きに検討を進めている。
69	市営住宅改善事業	まちづくり課	A	現状維持	
70	木造住宅耐震診断・改修支援事業	まちづくり課	B	拡充	耐震診断、耐震改修の啓発を行いながら、住宅安心リフォーム補助金も工事内容が重複しなければ受けられ上乗せ(併用)でき、負担が少なくできることを案内し、耐震化率を高める。また診断・改修が平成12年に拡充されたのを受け、PRに勤める。
71	住宅安心リフォーム支援事業	まちづくり課	B	現状維持	
72	老朽危険空き家除却支援事業	まちづくり課	B	拡充	前面道路閉塞要件に加え、倒壊すれば隣地等に悪影響を及ぼす恐れのある空き家についても補助できるよう、要件の緩和を行う。また、その結果申請戸数の増加が見込まれることから、募集戸数を10戸に増やす。
73	市営住宅家賃滞納整理事業	まちづくり課	B	現状維持	
74	排水機場樋門整備事業	土木課	B	現状維持	
75	四国横断自動車道周辺対策事業	土木課	A		
76	道路橋梁耐震化・長寿命化事業	土木課	B	拡充	主要な橋梁10橋の耐震工事を実施する。鳴門市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕を計画的に実施する。
77	河川改良事業	土木課	B	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
78	公共下水道維持管理事業(雨水)	下水道課	B	現状維持	
79	公共下水道整備事業(汚水)	下水道課	B	現状維持	
80	下水道普及促進事業	下水道課	A	現状維持	
81	合併処理浄化槽普及促進事業	下水道課	D	要改善	水環境の改善に向けて、生活排水処理対策の推進や、合併処理浄化槽への転換の必要性等について、積極的に啓発活動に取り組んでいく。
82	ドイツ村公園整備事業	公園緑地課	B	現状維持	
83	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	公園緑地課	A	現状維持	
84	地域経済活性化推進事業(エコミックガーデニング)	商工政策課	B	拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業振興基本条例策定審議会による条例(案)策定の推進</li> <li>・エコミックガーデニング鳴門(観光部門)の施策実施</li> <li>・企業訪問継続実施による企業連携体制の新規構築または維持</li> <li>・創業者の支援事業(鳴門市人材育成・企業力強化支援事業補助金制度の改正含む)</li> </ul>
85	地場産品振興対策事業	商工政策課	B	拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大谷焼普及拡大支援事業の一部改正(助成対象者枠の拡大)</li> <li>・大谷焼普及拡大支援事業の検討見直し</li> <li>・地場産品PR事業の実施手法の検討</li> </ul>
86	企業誘致推進事業	商工政策課	B	現状維持	
87	鳴門市合同就職面接会開催事業	商工政策課	B	現状維持	
88	中心市街地活性化推進事業	商工政策課	B	拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大道商店街において「100円商店街」、「イスー1GP」、「ジュニアエコノミーカレッジ」を開催</li> <li>・「クリスマスマーケット」を開催</li> <li>・「イルミネーション事業」の実施</li> </ul>

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
89	なると観光ブランド化推進事業(鳴門海峡の世界遺産化に向けて)	観光振興課	B	拡充	兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会が発足したことから、今後は本推進協議会を母体として様々な取り組みを推進する。
90	阿波踊り振興事業	観光振興課	B	現状維持	
91	「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業	観光振興課	B	現状維持	
92	観光ボランティアガイド育成事業	観光振興課	B	現状維持	
93	観光推進体制強化事業(観光協会の組織力強化)	観光振興課	B	現状維持	
94	「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業	観光振興課	B	現状維持	
95	瀬戸内四都市広域観光推進事業	観光振興課	B	現状維持	
96	コンベンション誘致支援事業	観光振興課	B	現状維持	
97	「頑張れ！ヴォルティス」なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業	ヴォルティス支援室	A	現状維持	
98	農漁業6次産業化推進事業	農林水産課	B	現状維持	
99	ブランド産地推進事業(農業)	農林水産課	A	拡充	農協・生産者等と連携し、主要消費地や市内でのPRをはじめ、生産振興策に取り組む。

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
100	農業担い手育成対策事業	農林水産課	B	拡充	認定農業者及び農業生産法人等の担い手の育成・確保による農業・農村の活性化と農地の効率的利用促進、耕作放棄地の解消を目指し、引き続き、経営改善計画の作成指導や優良農地の担い手への利用促進と農業の高度化を進める。また、農業生産法人等の多様な形態による農業の担い手の確保を目指し、支援内容を含めた説明や情報の提供を行う。
101	農業担い手育成対策事業(新規就農総合支援事業)	農林水産課	B	拡充	国補助制度を活用しながら、新規就農者に対する支援として①農協・県等と連携した農業技術・経営に関する指導②耕作農地の紹介、あっせん③農業委員等との連携、連動による就農相談④経営資金、助成制度、農業関連法の紹介や問い合わせへの対応等に総合的に取り組む。 ★(1)地区ごとの人・農地プランの作成(2)青年就農給付金による支援(3)経営体育成支援事業による支援等により具体的な新規就農支援に取り組むことで新規就農者の確保と営農定着を図る。
102	地産地消推進事業	農林水産課	C	要改善	鳴門ウチノ海新鮮市については、生産者が自立的に取り組むことが可能となるよう、支援方法等を検討していく。平成22年度に策定した食育基本計画の進捗管理については、各関係部課の連携による効率化を図りながら推進する。
103	農地・水保全管理支払交付金事業	農林水産課	B	現状維持	
104	鳥獣被害対策事業	農林水産課	B	現状維持	
105	徳島県海面環境保全推進事業(掃海事業)	水産振興室	A	現状維持	
106	ブランド産地推進事業(水産)	水産振興室	A	現状維持	
107	消防車両等整備事業	消防総務課	A	現状維持	
108	消防広域化推進事業	消防総務課	D		
109	消防施設耐震化整備事業	消防総務課	A	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
110	消防救急無線デジタル化事業	予防課	A	現状維持	
111	救急救命士等養成事業	予防課	B	現状維持	
112	浄水場施設耐震化事業	水道企画課	B	現状維持	
113	水道事業経営基盤強化推進事業	水道企画課	B	要改善	現行の中期経営計画は平成27年度までの計画となっており、今後の収支の見込みを踏まえたうえで更なる経営基盤の強化に取り組むため経営戦略を策定する。
114	競艇事業経営基盤強化推進事業	ボートレース事業課	A	現状維持	
115	学校給食のセンター化事業	教育総務課	A	現状維持	
116	地場産品の活用と食育の推進事業	教育総務課	A	現状維持	
117	学校施設耐震化推進事業	教育総務課	B	現状維持	
118	学校における太陽光発電装置推進事業	教育総務課	C	要改善	○第一中学校校舎改築工事の中で、同校新校舎への太陽光発電設備の設置を行う。 ○環境部局が進めている、「鳴門市学校施設の屋根貸しによる太陽光発電システム設置事業」により、中学校2校、小学校7校への太陽光発電設備の設置を行う。
119	学校安全施設整備事業	教育総務課	A	現状維持	
120	中学校空調設備整備事業	教育総務課	A		
121	鳴門市学校・幼稚園防災対策事業	学校教育課	B	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
122	学校(園)評価システム推進事業	学校教育課	B	現状維持	
123	学校づくり計画推進事業	学校教育課	B	現状維持	
124	預かり保育事業	学校教育課	B	現状維持	
125	幼児教育支援センター事業	学校教育課	A	現状維持	
126	特別支援教育推進事業	学校教育課	B	現状維持	
127	「なると環境スクール」推進事業	学校教育課	B	現状維持	
128	学校図書館サポート推進事業	学校教育課	B	現状維持	12学級以上の学校へは確実にサポーターを配置し、その他の学校についてもサポーターの配置を検討していく。
129	学園都市化構想連携協力推進事業	学校教育課	B	現状維持	鳴門町地区の保育所、幼稚園、小学校、中学校の6校園をモデル地区として、連携・協力を推進する。 これまでの取組を検証し、次年度に向けての連携・協力内容について大学や6校園と協議を進め、見直しを行う。
130	外国語教育推進事業	教育支援室	B	拡充	「世界で活躍する先輩からの出前授業」(第一中学校, 桑島小学校)の実施に加え、イングリッシュキャンプを10月に実施し、児童・生徒の英語学習への動機づけや英語を使う場の設定を行う。
131	小中学校電子黒板整備事業	教育支援室	A	拡充	平成26年度に続き、小学校では、電子黒板、書画カメラを6年生複数学級ある6校に、中学校では、電子黒板、書画カメラ、ノートパソコンを市内全校で12セット追加整備する。電子黒板に関する研修を重点的、継続的に行っている。
132	福永家住宅・塩田保存活用事業	生涯学習人権課	B	現状維持	
133	鳴門板野古墳群整備活用事業	生涯学習人権課	C	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
134	板東俘虜収容所整備活用事業	生涯学習人権課	B	現状維持	
135	市域内出土収集文化財活用事業	生涯学習人権課	B	現状維持	
136	人権地域フォーラム開催事業	生涯学習人権課	A	現状維持	
137	ヒューマンライツメッセージなると開催事業	生涯学習人権課	A	現状維持	
138	人権教育研究大会開催事業	生涯学習人権課	B	現状維持	
139	鳴門市人権教育推進協議会支援事業	生涯学習人権課	B	現状維持	
140	各種学級(女性・成人・高齢者学級)開設事業	生涯学習人権課	B	要改善	種学級の講座の構成や内容について検討を行い、様々なニーズに対応できる講座の開設を検討する。
141	公民館活用推進事業	生涯学習人権課	B	現状維持	引き続き、地区自治振興会などと公民館業務の一部委託を行い、公民館を地域活動の拠点としていく。 各種学級事業と連携し、生涯学習の場として地域住民の活用の増加を目指す。 公民館活動や災害避難時の有事に対応するため大型館9館にAEDを設置する。
142	放課後子ども教室推進事業	生涯学習人権課	B	要改善	①放課後児童クラブと放課後子供教室の指導員の情報交換等を行い、協力体制を作っていく。 ②鳴門西小地区が指導者を変えて再開する。
143	鳴門市体育協会運営支援事業	体育振興室	A	現状維持	
144	総合型地域スポーツクラブ支援事業	体育振興室	A	現状維持	

# 平成27年度行政評価結果一覧

評価についてはA～D段階で評価

No	事業名	担当	総合評価	今後の方向性	平成27年度の実施内容
145	市民総参加型スポーツイベント実施事業	体育振興室	B	現状維持	
146	スポーツ推進計画策定事業	体育振興室	A		
147	NPO法人との協働による図書館運営事業	図書館	B	現状維持	

総合評価	事業数	今後の方向性	事業数
A	42	廃止	0
B	97	要改善	20
C	6	現状維持	94
D	2	拡充	25
計	147	計	139

※H26年度完了の7事業・終了の1事業を除く。